

募集課題名	原子力災害に関するデータや知見の集積・発信分野 令和5年度「福島浜通り地域におけるまちづくり研究及びラーニング・コミュニティハブ整備」委託事業 テーマ(2) 福島浜通り地域におけるラーニング・コミュニティハブの整備
研究実施者	開沼 博(コミュニティ&コミュニケーションの場の創出に関わる実践研究コンソーシアム)(東京大学(代表機関)、公益財団法人福島イノベーション・コースト構想推進機構 東日本大震災・原子力災害伝承館、株式会社アール・エフ・イー)
実施予定期間	令和11年度まで(ただし実施期間中の各種評価等により変更があり得る)

【背景・目的】

福島浜通り地域に、F-REIを核とした学び・気づきのコミュニティ&コミュニケーションの場を創出し、将来の地域の担い手となる若者による未来課題の解決を実現する。

【研究方法(手法・方法)】

- コミュニティ&コミュニケーションハブのデザイン
- 中高生向け教育プログラムの開発・実践
- F-REI内外を繋ぐ新たなメディア・イベントの実施
- 住民参加型ワークショップ等の実施

【期待される研究成果】

- 世代・地域・専門領域等を越えたコミュニティの創出及びそれによる福島浜通り地域のまちづくりへの寄与
- 中高生の当該コミュニティへの継続的な関与の創出
- F-REIの研究成果や福島浜通り地域の魅力の対外発信

事業プラン

■ PLAN 1

コミュニティ&コミュニケーションハブのデザイン

■ PLAN 2

中高生向け教育プログラムの開発・実践

■ PLAN 3

F-REI内外を繋ぐメディア・イベントの実施

■ PLAN 4

住民参加型ワークショップ等の実施